

館長のガラストーク



月ウサギ

十二支の動物たち

動物ものを得意とする有松さんは、毎年、その年の干支(えと)にちなんだ作品を制作してきました。今回の企画展でも、展示室の一角にネズミ(子)から始まってイノシシ(亥)に至る十二支の動物たちが勢ぞろいしました。

猛々しいトラ(寅)、輪になって遥か上空の月を見上げるうさぎたち(卯)、一組はユーモラスで一組はリアルなヘビ(巳)、微笑ましい鶏の親子(酉)など、それぞれの特徴を捉えながら、童話に出てくる動物のようなほのぼのとした雰囲気を湛えています。

これらの動物たちの中で、有松さんは特に“うさぎ(卯)”と“龍(辰)”に愛着を持っているようです。面白いのは、満月の色をした“ちろり”とうさぎの形をした“ぐい呑み”のセットです。これは“月のウサギ”をテーマにしていますが、ぐい呑みをひっくり返すと“雪うさぎ”に変身!という仕掛けがこらしてあります。

龍については、さまざまな作品がありますが、今回の展示には、ステム(持ち手)の所に龍が巻き付いたグラスが出品されています。これで祝杯を挙げるというよりは、記念のトロフィーにして飾って置きたいほどの重厚な仕上がりです。



十二支の動物たち



龍グラス

チェスのナイトを象った馬の造形、100匹の金魚、干支の動物たち、みずりんやフクロウ、ホオズキや松竹梅の杯などを集めた「生きものガラス」展は9月8日で終了します。9月10日からは、「倉敷ガラスの展開」というタイトルで、小谷真三さんと小谷栄次さんの作品をご紹介します。どうぞご期待ください。

妖精の森ガラス美術館 館長 畠山 耕造

<展覧会情報>春～夏期企画展「生きものガラス-有松啓介ガラス作品展」2014年4月2日(水)～2014年9月8日(月)

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888

鏡野町郷土館企画展「田淵隆三絵画展」

平成26度鏡野町郷土館企画展を開催いたします。今回は沢田出身の洋画家、田淵隆三氏が町に寄贈して下さいました、町内各地を描いた絵画(油絵)を展示いたします。

期 間：8月15日(金) 9:00～15:30

場 所：鏡野町郷土館 寺和田1466 円通寺境内

主 催：鏡野町郷土館運営委員会・鏡野町教育委員会・寶寿山円通寺

その他：入館料無料

お問い合わせ：鏡野町生涯学習課 (0868) 54-7733 (担当：日下)



のとり温泉



かかし募集中

募集期間

9月4日(木)まで

2014鏡野町産業まつりにて、かかしコンテストを開催します。

出品者には豪華賞品をプレゼント！ 当日コンテストによる商品もあります！

産業まつりに関するお問い合わせ先：鏡野町 産業観光課 電話(0868)54-2987

かかしコンテストに関するお問い合わせ・応募場所：JAつやま営農センター西部地区 電話(0868)54-0582

岡山県苫田郡鏡野町古川1000

